

令和2年7月27日

保護者様

横浜市立高田東小学校
校長 小田 和宏

感染拡大防止対策のお願い

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染拡大防止についても、ご協力をいただいていること重ねて感謝申し上げます。

さて、非常事態宣言解除後、報道にみるように再び感染者数が増えている状況です。また横浜市内の学校でも感染者が出るなど、すぐ近くまで感染の危機が迫っていることを感じます。

つきましては、改めて新型コロナウイルス感染拡大防止の対応にご協力をお願いします。

○児童の健康管理徹底のお願い

毎朝、ご家庭での検温を必ずお願いします。
健康観察票に毎日の検温の記録が記入されているか確認してください。

学校では登校時に健康観察票を通して、児童の健康観察を行っています。その際、ご家庭で検温してこなかった児童、当日の検温欄に記入されていない児童は、保健室での検温を行っています。

しかし、子どもたちは登校班で登校しています。学校で検温した時点で発熱等があった場合、登校班では、すでに他の児童と一緒に行動してしまっていることになります。

○体調がすぐれない場合の対応のお願い

発熱、かぜ症状（鼻水、咳、喉の痛み等）、全身倦怠感、息苦しさがあるなど、児童の体調がすぐれない場合は、自宅療養をお願いします。

これまでの情報では、いったん熱が下がった後に再度発熱し、感染が確認される場合が報告されています。6月の学校だよりでお伝えした通り、無理をして登校することのないようにお願いします。

○保護者・ご家族の検温のお願い

保護者の方も、日々の健康観察（検温）をお願いします。各家庭に、児童と同じ健康観察票をもう1枚配付いたしますので、必要に応じてご活用ください。

子どもたちの行動範囲を考えると、周囲の大人たちが健康であることが感染リスクを抑えることになると思います。面倒かもしれませんが、児童のためのみならずご自身の健康チェックにもなりますので、ご協力をお願いいたします。なお、来校の際は必ず事前に検温をお願いします。

感染状況に留意し、感染拡大予防をしながらも、今後、新しい生活様式での日常の学校教育活動を取り戻していきたいと思っております。

裏面あり

○学校への連絡のお願い

次の場合は、速やかに学校に連絡してください。

- ・児童が感染した場合
- ・児童が濃厚接触者となった場合
- ・児童がPCR検査を受ける場合
- ・同居家族がPCR検査を受ける場合

○マスクについてのお願い

定期的にマスクの点検・確認をしてください。

マスクのゴムが緩んでいて、通常の活動をしていてもずれてしまう場面が見られます。繰り返しの洗濯によってゴムが緩んでいる場合などは、長さなどの調整が必要になるかと思います。マスクの状態について、お子さんに聞くなど、定期的に確認をお願いします。

学校生活、教育活動について、ご理解をお願いします

○水分補給の徹底

これまで、水筒の水分が足りなくなった場合の水筒への水分補給をする場合、使用する水道を制限していました。しかし、熱中症防止の観点から、すべての水道での補給及びコップを使用した飲水を可とします。

なお、蛇口から直接飲水することは、これまで通り禁止とします。

○大掃除での活動について

今週31日に、夏季休業前の大掃除が予定されています。これまで、日々の清掃活動では、ゆすぐ際の密状態を避けるため床の雑巾がけを行いませんでしたが、大掃除では、床の雑巾がけも行います。

担当の人数を絞り、ゆすぐ際も時間差をつけて行うなど、感染防止に考慮しながらすすめていきます。

なお、流し場の清掃については、これまで通り、児童は行いません。

○学校行事・学年での取組について

学校行事等については、ガイドラインをふまえ、感染状況に留意ながら判断していきます。6年生の日光修学旅行については、11月に延期としました。(6年生保護者には「延期のお知らせ」を配付しています。)

運動会や宿泊行事について問い合わせもいただいています。今後の学校行事及び授業参観・懇談会等の実施の有無、日程や方法については、なるべく早い段階でお伝えしていきますので、ご理解をお願いいたします。